まいこま

地域住民の福祉の向上と
豊かなコミュニティづくり
をめざします。

生駒市自治連合会 検索

2024.3.1
60号
令和6年3月1日発行
発行　生駒市自治連合会
編集　自治連合会だより編集委員会

「ブラボー！！」盛り上がった地域活動

市長との懇談会

11月２日、市長・副市長と自治連合会役員との懇談会を開催しました。

この懇談会は、地域の課題を市と共有し、解決に向けて一緒に取り組んでいくことを目的に毎年実施しているものです。

当日は各地区で取り上げた課題について、活発な意見交換が行われました。時間の都合上当日取り上げられなかった質問や要望についても、後日各地区へ回答がありました。

自治連合会では、今後も市と情報共有し、課題解決のために連携を取っていきたいと考えています。

女性自治会長懇談会

平成30年度から開催しており、自治会活動において日頃ご苦労されていることなどを気軽にお話しいただき、情報共有していただく場となっています。例年は年１回の開催でしたが、昨年度いただいた意見も踏まえ、今年度は２回開催することとなりました。

今年度は16人の女性自治会長にご活躍いただいております。

第１回目は７月13日。各自治会への出張講座も行っていただいている花王グループのカスタマーマーケティング株式会社から講師に来ていただき、おそうじ講座を行っていただきました。その後、懇談会として前自治連合会長の藤堂さんも交え、意見交換が行われました。

第１回目「おそうじ講座」の様子

第２回目「城山旅館にて」

続く第２回目は、１月25日。もう少し気軽に話ができる環境がいいといった前回の意見も踏まえ、市役所を離れて城山旅館にておいしいコーヒーを飲みながらテーマを決めず自由に懇談を行っていただきました。

同じ課題を抱えている方同士で横のつながりができれば小さなことでも相談しやすく心強いといった意見もいただき、今後もこのような機会を作っていきたいと思いました。

奈良県自治連合会自治功労者表彰式

令和５年度奈良県自治連合会自治功労者表彰式が、令和５年10月13日、奈良ホテルで開催されました。

この表彰式は、住民自治組織の役員として、長年にわたり、地域住民の福祉向上に貢献し、行政の円滑なる推進に協力された方々をたたえるものです。

生駒市自治連合会からは次の皆さんが表彰されました。

誠に、おめでとうございます。

○奈良県自治連合会長表彰

本町前自治会長　　芳野 眞行さん

萩の台住宅地自治会長　山下 博史さん

あしあと

令和５年

	9月 1日	第３回常任理事会
	9月 5日	第１回奈良県自治連合会研修会
	9月 7日	第１回編集委員会
	16日	中地区自治連合会市政研修会
	24日	東地区自治連合会市政研修会
	25日	第３回防災部会
	30日	南地区自治連合会市政研修会
	10月 6日	第４回正副会長会議
	11日	第２回編集委員会
	13日	自治功労者表彰式
	14日	西地区自治連合会市政研修会
	11月 2日	第４回常任理事会／市長との懇談会
	14日	奈良県自治連合会県外視察研修
	22日	第２回編集委員会
	25日～26日	南地区自治連合会県外研修
	26日	西地区自治連合会県外研修
		北地区自治連合会市政研修会
	12月10日	第５回正副会長会議
		第２回全体集会
	13日	第３回編集委員会
	19日	知事と奈良県自治連合会との懇談会
	21日	第４回防災部会
令和６年		
	1月 9日	第５回常任理事会
	16日	奈良県自治連合会第２回まちづくり部会
	17日	第４回編集委員会
	25日	第２回女性自治会長懇談会
	26日	第５回編集委員会
	27日	生駒市議会との市民懇談会
	2月 1日	第６回正副会長会議
	3月 1日	第６回常任理事会
	13日	第５回防災部会

令和５年度　第２回 全体集会を開催

12月10日、たけまるホールで令和５年度生駒市自治連合会第２回全体集会を開催しました。

森岡自治連合会長と小紫市長の挨拶の後、「地域力ステップアップ事業」の報告がありました。この事業は、地域課題の解決や個性ある地域づくりにつながる取り組みや活動を新たに創設され、又は創意工夫され改善された自治会に対して、自治連合会として事業費の一部を補助するものです。

今年度は３事業23自治会が採択され、代表して軽井沢町、喜里池、東菜畑北の３自治会から事業の実施報告がありました。コロナ禍で制限されていた行事が復活、さらには複数自治会合同開催によりコロナ禍前よりも大きな規模で開催する事例も見られました。多くの方が地域に集まり交流する様子は、今年度の自治連合会のテーマ「みんなが参加したくなる自治会活動～多世代交流を増やそう～」にも即しており、このような活動が各自治会に広がることが期待される事業報告でした。

また事例報告後には、自治会役員研修会として生駒市の田中明美特命監より「地域共生社会について」と題して講演をしていただきました。

全体集会終了後は、各地区連合会に分かれて地区連合会に係る協議や意見交換が行われました。

森岡会長あいさつ

田中特命監講演
令和６年10月11㈮～12日㈯
第６回地域共生社会推進全国サミットinいこま開催！

地域力ステップアップ事業報告

○軽井沢町自治会「第37回軽井沢町自治会運動会」

・参加自治会：軽井沢町

・事業効果：自治会内での多世代間交流が出来た。
顔見知りが増え、地域のつながりができることで、防災対策にもつながる。

○喜里池自治会「俵口小サマーフェスタ」

・参加自治会：俵口町・西松ヶ丘・喜里が丘・喜里池・南喜里が丘・光陽台・ライオンズマンション俵口

・事業効果：近隣７自治会で合同開催したことにより、今後の自治会間の横のつながりが出来た。また子どもたちをターゲットにしており、結果多くの子どもたちが集まり、自治会の多世代交流にもつながった。

○東菜畑北自治会「スポーツと文化のフェスティバル」

・参加自治会：東生駒・月見ヶ丘・東生駒南・東生駒月見町・月見町第１ガーデンハイツ・月見町第２ガーデンハイツ・東菜畑１丁目・東菜畑北・東菜畑２丁目・中菜畑１丁目・中菜畑２丁目・東生駒グリーンマンション・西菜畑町・緑ヶ丘・ハートフルビレッジ菜畑

・事業効果：東地区内での自治会の横のつながりがより強固になった。 目的の１つである子どもたちが、生駒に帰ってきてくれるまちづくりにつながった。

防災特集

総社市に学ぶ

―西日本豪雨で“犠牲者ゼロ”の地区あり―

編集委員長（ライオンズマンション俵口自治会 会長）　長﨑　格

（上段左）総社市役所 市民生活部 新谷秀樹さん
（下段）下原砂古地区自主防災組織副本部長 川田一馬さん

「2018年７月、西日本豪雨により浸水被害が発生した岡山県総社市の下原地区が、全戸避難につながり犠牲者を出さなかった」という内容の同年秋に放送されたNHKの逆転人生というドキュメンタリーを見てから、その活動がずっと気になってまして、今回のテーマ『防災』を機会にお話を伺うことにしました。総社市の市民生活部部長の新谷さん、下原砂古地区自主防災組織副本部長の川田さんとオンライン会議の形をとって進めました（当日は地域コミュニティ推進課のメンバー、防災安全課の方も同席）。

総社市は人口約69,000人、岡山県の政令都市である岡山市、隣接の倉敷市の間の都市で、高梁川、小田川の交わるところに位置し、下原地区は過去には高梁川の氾濫で甚大な被害を被った記録がある危険地区です。

東日本大震災の翌年、熱血漢の川田さんが「必ずこの地域でもまた災害が起こる！」という危機感から自主防災会のリーダーとなって、行政の新谷さんの指導を受け、防災訓練を継続して地域住民の絆を強くされていました。

オンライン会議の様子

そして2018年７月の西日本豪雨の際、川田さんは、午前０時過ぎに安全な避難所を新谷さんに確認し、実際に避難誘導と地域住民全員の安否確認をとりながら、最後の住民を連れて避難され、ついには地区の住人全員を無事に避難させることができたという美談です。「住民に寄り添う」総社市の方々の姿勢に強い感動を覚えました。

生駒市でも2021年秋に総合防災訓練を実施しましたが、地区によっては、自治会と自主防災会が連携が取れていない地域があったり、行政はどうしてるのか？の声があったりで、成功裡に終えたとは言い切れない状況で、改善余地をたくさん残した感がありました。

生駒市でも「住民に寄り添う姿勢」を持っていただける自治会や自主防災会のメンバーを増やし、行政との連携を取りながら、防災力を高める活動を進めていきたいと思っています。

一方で自助（個人の意識）、共助（自治会や自主防災会）への姿勢をできるだけ多くの方に持っていただきたい。さらに公助（行政の力）をお借りして防災体制を整えていきたいと考えます。

会議で挙がったQ&A

総社市との会議では事前に新谷さん、川田さんに総社市の防災についての質問を考え、その回答を聞いて、話し合いを行いました。以下ではその質問と回答の一部を紹介します。

Q. 防災訓練のマンネリ化対策、興味を持ってもらう工夫は？

A. 子どもを中心に若い世代を巻き込んだ体験型訓練を実施している

・地区のコミュニティ運動会で子どもが考えた防災クイズを実施
・小学生が一斉下校日に帰宅直前に公会堂に寄り防災カルタなどを実施
・次世代を担う若者に防災士の資格を取ってもらい訓練内容に生かしている
（下原・砂古自主防災組織 副本部長 川田さん）

Q. 訓練で力を入れている項目は？また被災の前後で違いはありますか？

A. 平成24年結成から全住民が逃げることができる1次避難を目指した活動を行っている

・被災後の避難経路、コロナ後の避難先の変化、防災本部と住民間の連絡方法の変化
・これらの状況を踏まえて、一昨年から南海トラフ地震への対応を重点的に行っている
・昨年には「平日の昼間」を想定し、訓練とは別に“家族会議”を行ってもらった。
・住民に地震や豪雨災害は起こる、と危機感を持ってもらう啓発活動を行っている
（下原・砂古自主防災組織 副本部長 川田さん）

Q. 訓練継続、および各種団体との連携における工夫は？

A. 訓練は平成24年から本格的に実施し、以降も毎年継続して行っている

・訓練内容の企画～立案～実行案をプロジェクトメンバーで自由に出し合い纏めている
・メンバーは女性の会、消防団、子ども会、民生委員、福祉委員等各団体代表10名と自治会役員執行部（正副会長、庶務会計担当）が事務局として取り組みを提案している
・協議は毎年4～8月の間に3回程度公会堂に集まり検討している
（下原・砂古自主防災組織 副本部長 川田さん）

Q. 災害発生時の自治会館や集会所の役割は？

A. 震災時にすぐに避難所（例：体育館等）を開設するのは困難

各地域で自治会館や集会所など一時でも避難できる場所を確保することは大切なこと
ただし，普段から自治会館などが緊急避難場所として使えるか否かを確認することが大事
（総社市役所 市民生活部 部長 新谷さん）

生駒市消防団について

生駒市には、消防署とは別に「地域を守りたい」という思いを持つ地域住民が志願し、非常勤特別職の地方公務員として火災時等に駆け付ける『消防団』があります。消防団は団本部、第１～第４の機動分団、女性広報指導分団で構成されており、今回機動分団に所属する方に取材しました。分団の管轄地域で火事が発生し、消防団が必要な場合は消防署よりメールで要請が入ります。要請を受けた消防団員は消防団拠点施設に集合し、消防車に乗り現場に駆けつけます。現場では消防署員と一緒になり、消火活動にあたるのです。特筆すべきは消火後、火災現場を保存するため、消防団員も夜明けまで寝ずの番をすることもあるそうです。

団員の年齢構成は20歳代から60歳代で、地域で募って入団するわけです。仕事と両立させながらの大変な激務となりますが、消火活動だけでなく、防災イベントや救命講習、自主防災活動の指導も行っておられます。

あまり知られていない存在ですが、地域にとってなくてはならない存在です。今回、日頃のご貢献に感謝を込めてご紹介させていただきました。

消防団の活動の様子

地名から災害の歴史を紐解く

新谷さんが会議当日では時間の都合でお話しできなかった内容の書類を後日送ってくださいました。その中でも興味深いものがあったので紹介します。

竜，龍，蛇・・・が付く地名や河川名は，かつては水害が発生したり，心配されるもの
・生駒市の「竜田川」という名称が気になったため
・また，地名に「さんずい」が付く地名は，かつて水害に悩まされた地域とも聞く。
・○○ケ丘，○○台は新しい地名。かつての地名を確認。もしかしたら・・・。人工的に加工された土地は雨や地震で本来の形に戻る傾向にある。
・総社市には「池田地区」という地域がある。明治の頃は池田村で，当時は土砂災害の多い地域だった。対策として砂防ダムの建設に力を注ぎ，全国でも有名な砂防対策地域であった。
このような身近な話題で防災に関心を持っていただくのも一つの方法ではないか。

西地区　自治連合会県外研修報告

東松ヶ丘自治会会長　乾　宏次

煙と水からの脱出を体験

11月26日、秋晴れの日曜日、西地区自治連合会視察研修を、伊勢市防災センターの見学などにより行いました。

午前の同防災センターでの研修では、①南海トラフ地震災害に関する映像聴講、②消火器による消火体験、③火災時の煙が充満する室内から避難する体験、④浸水してくる車からの脱出、⑤増水した水の中を歩くことの困難さの体験、⑥災害用伝言ダイヤルの使い方、⑦防災グッズカードを使った避難に必要なグッズを選ぶゲームなど、災害時に備えた体験学習をしました。

さらに、防災備蓄倉庫の内部の見学もさせて頂きました。

これらの学習により、災害時いざというときの避難が、普段私たちが考えている以上に困難であることや、災害用伝言ダイヤルも普段から使えるようにしておかないといざというときに役に立たないことなどに気付かされました。

また、災害時の避難に必要なグッズを選ぶ時にそれらがどのくらいの重さになるのか考えて選ぶことも重要だと実感しました。

11月26日(日)
三重県伊勢方面

研修の様子

伊勢市防災センターにて

さらに、避難訓練における標語「おはしも」、災害用伝言ダイヤル171使い方のポイント「あいたいよ」、や防犯標語「いかのおすし」なども興味深く学ばせて頂きました。これらの標語の意味をご存知ない方は、ぜひネットなどで調べてみてください。

午後は伊勢神宮に参詣し、皆さんと紅葉の美しい晩秋の境内を散策しました。

皆さんが、今後の自治会での防災活動に活かすことのできる有意義な１日となったのではないかと感じました。

南地区　自治連合会県外研修報告

萩の台自治会会長　辻本　光夫

安否確認の重要性を学ぶ

当日朝８時半に生駒消防署南分署前に集合してバスで出発する。参加者は男性14名・女性７名の計21名だった。高速道路で明石海峡大橋を渡り、最初の目的地淡路瓦の工場に到着した。淡路瓦は400年の歴史を持つ伝統工芸的地場産業で、工場長に、瓦を造るのに適した土を機械で粘土状にし、瓦の形に成型し、乾燥させ、大きな窯で焼いて作る工程を詳しく説明していただいた。色々な瓦のできるまでを初めて知ることが出来た。また、北淡震災記念公園では、係りの方が震災時、淡路島では家の下敷きになった人たちを近所の方々が全員無事救助することが出来た話をされた。理由は普段からの近所付き合いが深く、誰がどこの部屋に寝ているかまで知っていたから迅速に救助できたとのことだった。この話から、各自治会で普段から近隣のお付き合いをしっかりすることが大切という貴重な示唆を頂けた。他にも高田屋嘉兵衛顕彰館、鳴門観潮船咸臨丸でのうずしおクルーズで、淡路島の歴史的人物の事績、地球規模の潮の満ち引きが起こす壮大な自然現象にも接することが出来た。また、夜の親睦会では全員で夕食を通じて大いに親睦を深め、本当に充実した貴重な県外研修であった。

11月25日(土)
～26日(日)
兵庫県南あわじ方面

野島断層保存　北淡震災記念公園にて

淡路瓦　谷池製作所にて

まいこま編集後記

編集委員長　長﨑　格

2024年は能登半島地震に続き、日航機炎上と悲しい年明けになりました。

自治会活動の今年一年間は、コロナが静まり、各地から沢山のイベントの声が聞こえてきたり、ステップアップ事業報告の紙面から、少しずつ活気を取り戻せたのではと感じています。

今回のまいこまは、2023年度の自治会の活動記録に加え、テーマの『防災』では市民の皆さんに“他人ごとではない”と関心を持っていただき、消防団を身近なものとして紹介させていただきました。

他人ごとではない各宅で災害への備えと、ご近所付き合い（コミュらニケーション）を大事になさってくださることをお願いします。

国内旅行・海外旅行

IKOMA tourist

いこまツーリスト

※団体旅行、グループ旅行、個人旅行　お電話1本で予約・手配・発券ができます。※他社パッケージ旅行の予約ができます。※各種保険も取扱ってます。

【営業時間】
●月～金曜日
AM10:00 ～ PM5:00
●定休日
土・日曜日、祝・祭日

☎(0743)73-3636
生駒市小明町541－3

ご家庭の不用品を回収します

見積り無料！！

関西メタルワーク（株）

TEL　0743－77－6017

企画から印刷まで 総合印刷会社

入力・編集・管理から製品まであらゆるデーター処理します。

どのような印刷物でもご相談下さい

株式会社
昭文社
FROM PLANNING TO PRINTING

〒630-8031 奈良市柏木町176-1

☎0742-34-2161

対応エリア 生駒市 襖・障子・網戸・畳のことならお任せ

張替本舗
玉沢屋
KANAZAWAYA
Harikae Honpo
ふすま・しょうじ・あみど
北和店（ほくわてん）

北和店 ☎(0743)85-5225
生駒市壱分町895-2-103 FreeDial 0120-947-301

創業以来培った技術力　環境への配慮

安全性・品質・生産性向上を

DX によって更に進化し続けます

奈良県生駒市北大和 4-21-2
TEL 0743-78-7191

KAMITAKE
上武建設株式会社

泉屋メモリアルホール生駒

家族葬なら泉屋にお任せ下さい。

近鉄菜畑駅東へ徒歩約5分　駐車場完備

ならコープ提携ホール

フリーダイヤル
0120-82-1238
24時間365日対応

事前相談も
承っております。
お気軽に
お立ち寄りください。

家族葬のセレミューズ

セレミューズ 瑞光

年中無休で寝台車が出動！
事前相談、お見積りもお気軽に。
葬儀や葬儀後のお困り事等
なんでもご相談ください！

通話無料
携帯電話
公衆電話
OK 365日 24時間

セレミューズ株式会社（旧公友社）0120-421-444

いつもそばに
セレミューズ。

私たちは、
期待を超えるおもてなしと感動で、
満足度1000％を
目指す葬儀社です。

家族葬専用
『さくらホール』
（セレミューズ瑞光敷地内）

事前相談・資料請求 随時 受付中

式場と控室が一体で便利 !!

セレミューズ株式会社（旧公友社）0120-421-444
〒630-0257 生駒市元町1-6-12 生駒セイセイビル6F　セレミューズ　検索

奈良の工務店探しに迷ったら『ナラタテ』へ　ナラタテ

もちろんすべて無料

新築・リフォームのきほん
家づくり相談所

生駒では、リフォームの相談が急増中!!

ご来店なしでもご送付！住宅本プレゼント！

生駒店／
生駒市小明町446-1
0120-879-912
ぜひWEB予約をおすすめします
ナラタテ 奈良 で検索
https://nara-tate.jp

生駒市内　出張・見積もり・相談無料！！　生駒市指定331号

地元の水道屋さん

お気軽にご相談ください!!

私におまかせ

水漏れ・つまり修理、お任せください！

蛇口　トイレ　給湯器　水道管　排水管

漏水調査、管内カメラ調査

「まいこまを見た」で 1,000 円引き！

水漏れ・つまり修理専門店

サンキュー工房

受付時間 早朝6時～深夜0時 年中無休

携帯電話からもOK

奈良県生駒市萩原町29-6

0120-05-3950

テレビ・ネット・スマホのお困りごとは

KCNへご相談ください！

KCN 近鉄ケーブルネットワーク

KCNお客様センター 0120-333-990 9:00～21:00(日・祝は17:30まで)

KCN安心サポートについて詳しくはこちら

高山製菓株式会社

〒630-0101生駒市高山町6785　0120-6666-11　FAX0570-068-068

★ネット販売もご利用ください　高山製菓　検索

文具・オフィス家具・はんこ・名刺・iPhone 修理

文具の いなもり

はんこ屋さん21

iPhone 修理 アイサポ

生駒駅前（株）いなもり

〒630-0257 奈良県生駒市元町 1-3-19　TEL 0743-75-2808

医療法人 和幸会　救急告示医療機関

阪奈中央病院

一人ひとりに寄り添う医療を

内科/外科・消化器外科/整形外科/脳神経外科/小児科/リハビリテーション科/救急科/スポーツ・関節鏡センター/他

阪奈中央病院

TEL:0743-74-8660

厚生労働大臣認定　健康増進施設

MediTAS ZeloFit

厚生労働省指定運動療法施設

見学体験 受付中

※体験は要予約

TEL:0743-74-8669

0・1・2歳児　地域型保育事業(生駒市認可)

3・4・5歳児　認可外保育施設

学校法人 栗岡学園 阪奈中央こぐま園

こぐま園　検索

阪奈中央病院 小児科が連携している

阪奈中央 病児保育園を併設！

TEL:0743-74-0800

しほうおか

紫芳の丘

"忘れないお葬式" のお手伝い

お葬式のこと、お墓のこと、供養のこと――

どんな些細なことでもご相談ください。

24時間 365日対応

フリーダイヤル 0120-15-1194

奈良県生駒市東生駒 1 丁目 322 番地

生駒市営斎場向かい / 近鉄『菜畑駅』より徒歩 5 分

環境対策型オフィス

太陽光発電　風力外灯　壁面緑化　雨水利用

課外授業：生駒市内 12 小学校の 4 年生を対象に実施しています。

クリーンキャンペーン：竜田川清掃、小さな親切運動で排出された廃棄物の収集運搬を行っています。

★食品リサイクル

生駒市内の事業所から排出される食品残さを収集し、市運営リサイクル施設に運搬しています。

★一般家庭ゴミ収集　★粗大ごみ収集

★事業系ごみ収集　★産業廃棄物収集

一般廃棄物収集運搬地域 生駒市

産業廃棄物収集運搬地域 奈良県・三重県・京都府　金属くず商・古物商

IKOMA EISEISHA ㈱生駒市衛生社

生駒市北田原町1548-1

受付時間 AM9:00～PM4:00

TEL0743-79-9031

Next Generation

～未来へ～

次世代のため、私たちは歴史と環境を大切にします

Nice days, Together!

大和信用金庫

https://www.yamato-shinkin.co.jp/

生駒支店　奈良県生駒市東松ヶ丘16番8号

TEL.0743-74-1212

医療法人社団　松下会　救急告示病院

白庭病院

整形外科（関節センター・脊椎センター）内科・外科・脳神経外科・眼科・泌尿器科皮膚科・脳神経内科・放射線科・麻酔科・リハビリテーション科

人間ドック・特定検診・大腸がん検診・胃がん検診・乳がん検診・訪問看護ステーション

生駒市白庭台 6 丁目 10-1　TEL：0743-70-0022 ㈹　HP：http://www.allpines.jp/shiraniwa/